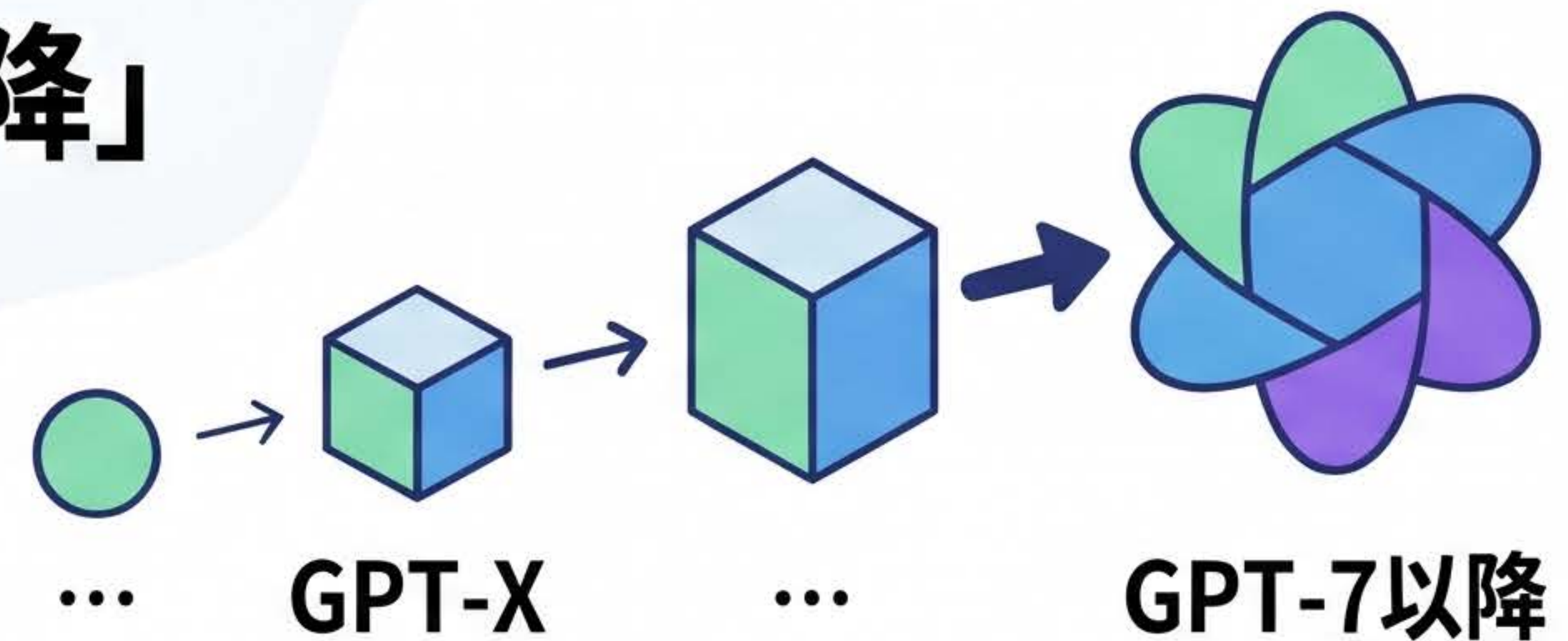


OpenAI幹部「研究の80～90%はGPT-7以降」 発言の真偽と企業・知財への影響



事実検証：発言の真偽と本来の意味



「全社リソース」ではなく「研究（関心・人員）」の80～90%

幹部による口頭の概算であり、推論コンピュータや予算全体の配分率ではありません。



発言の場は「社内イベント」ではなく「外部AIサミット」

VC主催の招待制サミット「Fellows Forum AI Summit 2026」での対談です。



世代内の短期改良は「極めて近視眼的」とみなす方針

世代交代による抜本的改善に価値の多くがあるとする考えに基づきます。

企業・知財実務への影響と推奨アクション



システムの「モデル更新耐性」の確保

短周期でのモデル刷新に備え、回帰テスト評価セットの整備やマルチベンダー化を推奨します。



蒸留モデルを活用したアプリ層での組み込み設計

安価なモデルと自社データ・業務プロセスを統合する応用開発に注力すべきです。



「非特許ランドスケープ」の定常監視と人間の創作寄与の記録

技術の営業秘密化に対応しつつ、AI発明での人間の寄与を記録・保存します。